



# 防コミの歩き方



## 防災力の向上

花谷防災福祉コミュニティは、花谷小学校区（清水台、東落合、中落合）の約4,000世帯（約10,000人）で構成されています。

同地区は東西に長く、広い道路や地形的な高低差により地域が分断されています。

戸建ての住宅がなく、すべて中高層の集合住宅で構成されているという特徴があります。

普段の活動は、地域の防災訓練、防犯防災パトロール、小学生を対象とした防災学習などをおこなっています。

### 市民防災リーダーとして

「自分たちの街は自分たちで守る」を基本として、災害時に消防など公的機関が災害現場に到着し、災害活動に着手するまでの間、地域住民の先頭に立って防災活動をおこなうのが「市民防災リーダー」の役目です。

花谷防災福祉コミュニティでは今年度から多数の方を防災リーダーとして育成するために、須磨消防署北須磨出張所の担当者と、日時、研修内容の打ち合わせをおこなった「防災リーダー研修」を実施しました。

今年度は令和元年8月8日に須磨消防署北須磨出張所の担当者の指導のもと、地域役員、防災関係者を対象に実施しましたので、その内容について紹介いたします。

### 研修内容について

#### ①土砂災害

DVDを使用して、過去の土砂災害に関する知識の習得や津波被害の怖さなど、災害発生時における注意事項について学習しました。

#### ②心肺蘇生法・AED

心肺蘇生の必要な方に対し、救急車が到

着するまでに、その場に居合わせた人が応急措置をおこなうことができれば、命を救うことができるかもしれません。蘇生用人形を使用して、心臓マッサージの習得とAED機器の取り扱いについて繰り返し学習しました。

#### ③簡易担架による水平運搬方法

毛布と竹竿を使用して前後で支えて搬送する緊急運搬方法を学習しました。身近にあるものを利用し、緊急時に素早く安全に傷病者を搬送する手段を学び、災害発生時に消防機関が到着するまでの間、一人でも多くの人を助けられる知識を身につけることができました。



### 今後の活動について

今回の「市民防災リーダー」研修を受講した方々が、地域において防災訓練などでリーダーとして地域住民の方々に指導しています。

災害等の緊急時にリーダーシップが発揮できるように、さらなるレベルアップが求められます。

今後も地域の防災力を高める取り組みをおこなっていききたいと思います。

（花谷校区ふれあいのまちづくり協議会  
防災福祉コミュニティ部長 志賀史和）